

1. 製品の特性

製品の情報に関して

- ・製品名: ヒルティ ファイヤーストップ セーフティボード
- ・適用分類: 建設用化成品
- ・製造/供給元: 日本ヒルティ株式会社
〒224-8550 横浜市都筑区茅ヶ崎南 2-6-20
- ・関係連絡先: セクション16を参照
- ・緊急連絡先: Tel.: 00423 / 234 - 2111
Fax.: 00423 / 234 - 2965
Schweizerisches Toxikologisches Informationszentrum – 24 時間サービス
Tel.: 0041 / 1 251 51 51 (国際電話)

2. 成分情報

化学成分に関して

- ・分類: コーティングされたロックウール保温板
- ・危険物質: なし
- ・追加情報: 本製品から生じる繊維破片は生物学的にすぐに溶解する。EC/67/548.規定に準拠し、発癌性はない。

3. 危険有害性特定

- ・危険有害性表示: なし。
- ・特に人体・環境への危険性に関する情報: 繊維破片による機械的刺激・炎症や粘膜炎症。
- ・危険有害性分類体系: 現行の EC リストに則って分類している。但し、技術文献、及びメーカーよりから提出された情報により分類は拡大される。

4. 救急処置

- ・一般情報: 特別な措置は不要。
- ・吸入した時: 該当しない。
- ・皮膚に触れた時: 直ちに、水と石鹼で洗い流し、よくすすぐ。
- ・目に入った時: 流水で数分間、目を開けて十分にすすぐ。その後、医師に相談する。
- ・飲み込んだ時: 直ちに医師に相談する。

5. 消火措置

- ・適切な消火剤: 二酸化炭素、粉末消火剤、ウォータージェット。大規模火災の消火には、ウォータージェットあるいは耐アルコール泡性消火剤を使用する。
- ・安全上、不適切な消火剤: 強力なウォータージェット。
- ・保護装置: 呼吸器具の着用。

6. 不測の事故防止措置

- ・人体に対する配慮: 特になし。
- ・環境に対する配慮: 特になし。
- ・清掃/回収に対する配慮: 物理的に回収する。

7. 取扱いと保管

取扱いに関して

- ・安全上の注意事項: 老朽化した素材を取除く時は素材を湿らせること。また、粉塵の形成を避けること。
- ・爆発および火災を防ぐための注意事項: 特になし。

保管に関して

- ・保管場所と容器に係わる必要条件: 搬送されてきた梱包材に保管すること。保管場所は 5~25℃程度に保ち、乾燥状態が好ましい。
- ・共有保管施設で保管する場合: 特になし。
- ・保管条件に関する補足事項: 特になし。

8. 危険性管理と人身事故の防止

- ・作業場所にて監視を要する使用量制限のある構成材： 作業場所にて監視を要する制限値を超える構成材は含まれていない。
 - ・追加情報： 一般的な許容粉塵濃度は 3 mg/m³。
- 人体保護装置に関して
- ・一般的な予防及び衛生対策： 予防策として、化学物質の取扱いに関する一般規定を遵守する。食材、飲み物、食料品と離れた所に保管する。粉塵・煙・噴霧を吸い込まない。
 - ・呼吸装置： 粉塵が生じる場合着用。
 - ・手の保護： 保護手袋着用。
 - ・手袋の材質： 合成繊維の手袋。
 - ・手袋材質の浸透時間： 保護手袋の製造元に浸透に要する時間を確認し、遵守する。
 - ・目の保護： 安全メガネをしっかりと着用する。
 - ・身体の保護： 身体を保護する作業着を着用する。

9. 物理化学的特性

- 一般情報に関して
- ・形式： 固形素材
 - ・色： 灰色
 - ・臭い： 無臭
- 状態変化について
- ・融点／融解範囲： 不定
 - ・沸点／沸騰範囲： 不定
 - ・引火点： 該当せず
 - ・発火温度： 該当せず
 - ・自己発火性： 本製品自体は発火せず
 - ・爆発危険性： 本製品に爆発性はない
 - ・20℃における密度： 180 kg/m³
 - ・水に対する溶解性/混和性： 溶解しない
 - ・溶剤含有量：
 - ・固形物含有量： 100%

10. 安定度と反応度

- ・熱分解回避条件： 施工仕様に従って使用すれば分解しない。
- ・危険を伴う反応： 危険な反応は認識されていない。
- ・熱分解に伴う危険物質： 250℃を超える温度で熱分解すると、アンモニアが発生する。

11. 毒性に関する情報

- 急性毒性に関して
- ・主な刺激作用：
 - ・皮膚： わずかに刺激を感じる可能性あり。
 - ・目： わずかに刺激を感じる可能性あり。
 - ・感作： 感作性は認識されていない。
 - ・毒性に関する付加情報： 本製品は最新版の一般 EC 分類規定に基づく計算方法によって分類されていない。今までの経験や情報を収集する限りでは、仕様に則って本製品を使用すれば、有害性はない

12. 生態環境情報

- ・環境破壊の影響： 特定されていない。
- ・一般事項： 水に対して有害ではない。

13. 廃棄処分に際しての留意事項

製品の廃棄に関して

・推奨事項: 廃棄に際しては、自治体の定める法令規則に従う。

欧州廃棄物カタログ	
17 00 00	建設及び解体廃棄材 (汚染場所から出土した土壌も含む)
17 06 00	絶縁材およびアスベストを含む建設用資材
17 06 04	17 06 01 / 17 06 03 で規定されている以外の絶縁材
08 00 00	コーティング剤(塗料、ワニス、ガラスエナメル)、接着剤、シーラント、及び印刷用インクの製造、成形、供給、使用(MFSU)の過程で発生する廃棄物。
08 04 00	樹脂、シーラントの製造、成形、供給、使用(MFSU)の過程で発生する廃棄物(防水製品含)。
08 04 10	08 04 09 に記載された以外の樹脂、シーラントの廃棄物

汚れた梱包材の廃棄に関して

・推奨事項: 廃棄に際しては、定められた規則に従う。

14. 輸送に関する情報

陸上輸送 ADR/RID(通関)に関して

・ADR/RID-GGVs/E クラス: —

海上輸送 IMDG に関して

・IMDG クラス: —
 ・海洋汚染物質: なし

航空輸送 ICAO-TI 及び IATA-DGR に関して

・ICAO/IATA クラス: —

輸送に関する追加情報: 上記クラス上の危険性はない。

15. 法規関連情報

・EC ガイドラインに従った表示: 本製品は、最新版の General Classification Guideline for Preparations of the EC の手法による分類には帰属していない。また、GefStoffV に規定されている材料に該当しない。

国内規制に関して

・水に対する危険性クラス: 一般的に水に対して有害ではない。

16. その他の情報

本データは現在把握しうる情報に基づき記載されたものであって、いかなる製品の特性を保証したり、法的に有効な契約関係を締結するものではない。発行以降変更された箇所には* マークを表示。

・当情報担当部門: Hilti Corp.
 BU Chemicals
 Quality/Safety/Environment

Hilti Entwicklungsgesellschaft mbH
 Hiltistrasse 26
 D-86916 Kaufering
 Tel: +49 8191 90 6494
 Fax: +49 8191 90 17 6494
 担当者 : Michael Kaindle

* 前版からのデータ変更箇所

1. 製品の特性

製品の情報に関して

- ・製品名: ヒルティ ファイヤーストップ セーフティシーラント
- ・適用分類: 建設用化学品
- ・製造/供給元: 日本ヒルティ株式会社
〒224-8550 横浜市都筑区茅ヶ崎南 2-6-20
- ・関係連絡先: セクション16を参照
- ・緊急連絡先: Tel.: 00423 / 234 - 2111
Fax.: 00423 / 234 - 2965
Schweizerisches Toxikologisches Informationszentrum – 24 時間サービス
Tel.: 0041 / 1 251 51 51 (国際電話)

2. 成分情報

化学成分に関して

- ・分類: 水溶性アクリル酸塩分散重合体 充てん材
- ・危険物質:

CAS: 107-21-1	エチレン 1,2-diol	Xn; R 22	2-5%
EINECS: 203-473-3			
- ・追加情報: 危険表記一覧はセクション16を参照のこと。

3. 危険有害性特定

- ・危険有害性表示: なし。
- ・特に人体・環境への危険性に関する情報: なし。
- ・危険有害性分類体系: 現行の EC リストに則って分類している。但し、技術文献、及びメーカーよりから提出された情報により分類は拡大される。セクション15に記載された当該規定を遵守すること。

4. 救急処置

- ・一般情報: 特別な措置は不要。
- ・吸入した時: 気分が悪くなったら、外気に触れさせ、楽な姿勢をとらせる。
- ・皮膚に触れた時: 直ちに、水と石鹼で洗い流し、よくすすぐ。
- ・目に入った時: 流水で数分間、目を開けて十分にすすぐ。その後、医師に相談する。
- ・飲み込んだ時: 直ちに医師に相談する。

5. 消火措置

- ・適切な消火剤: 二酸化炭素、粉末消火剤、ウォータージェット。大規模火災の消火には、ウォータージェットあるいは耐アルコール泡性消火剤を使用する。
- ・安全上、不適切な消火剤: 強力なウォータージェット。
- ・有害燃焼物質: 火災時に発生の可能性有り。一酸化炭素(CO)、二酸化炭素(CO₂)
- ・保護装置: 爆発ガスや燃焼ガスを吸い込まないこと。

6. 不測の事故防止措置

- ・人体に対する配慮: 適宜換気をする
保護用衣服を着用する
漏れた・こぼれた充てん材で滑り、転倒する恐れあり
- ・環境に対する配慮: 本製品を下水道、湖や池などへ流れ込まないように注意する。
- ・清掃/回収に対する配慮: 物理的に回収する。セクション13の規定に従って、汚れた素材を廃棄処分する

7. 取扱いと保管

取扱いに関して

- ・安全上の注意事項: 特になし。
- ・爆発および火災を防ぐための注意事項: 特になし。

保管に関して

- ・保管場所と容器に係わる必要条件: 保管場所はしっかりと戸締められ、5~25℃程度に保ち、乾燥状態が好ましい。
- ・共有保管施設で保管する場合: 特になし。
- ・保管条件に関する補足事項: 特になし。

8. 危険性管理と人身事故の防止

・技術システムに関する追加情報:

追加情報なし。セクション7を参照。

・作業場所にて監視を要する使用量制限のある構成材:

107-21-1 エチレン 1,2-diol (2-5%)

TLV(欧州連合)	短期値: 104mg/m ³ , 40ml/m ³ 長期値: 52mg/m ³ , 20ml/m ³
-----------	---

編集時点での表をベースとして用いた。

・追加情報:

人体保護装置に関して

- ・一般的な予防及び衛生対策: 通常の予防措置は、化学物質取扱い時の一般規定を遵守する
- ・呼吸装置: 換気が十分な室内であれば不要。
- ・手の保護: 保護手袋着用。
- ・手袋の材質: 合成繊維の手袋。
- ・手袋材質の浸透時間: 保護手袋の製造元に浸透に要する時間を確認し、遵守する。
- ・目の保護: 安全メガネをしっかりと着用する。
- ・身体の保護: 身体を保護する作業着を着用する。

9. 物理化学的特性

一般情報に関して

- ・形式: ベースト状
- ・色: 灰色
- ・臭い: 特有の臭いあり

状態変化について

- ・融点/融解範囲: 不定
- ・沸点/沸騰範囲: 不定
- ・引火点: 該当せず
- ・発火温度: 該当せず
- ・爆発危険性: 本製品に爆発性はない
- ・20℃における蒸気圧: 約 23hPa
- ・20℃における密度: 約 1.55g/cm³ (DIN 51757)
- ・水に対する溶解性/混和性: 混和性が高い

10. 安定度と反応度

- ・熱分解回避条件: 施工仕様に従って使用すれば分解しない。
- ・危険を伴う反応: 危険な反応は認識されていない。
- ・熱分解に伴う危険物質: 危険物質は報告されていない。

11. 毒性に関する情報

急性毒性に関して

等級に関連する LD/LC50(50%の致死量/致死濃度)値

107-21-1 エチレン 1,2-diol

経口	LD50 (50%致死量)	5840 mg/kg (ratte)
皮膚	LD50 (50%致死量)	9530 mg/kg (rbt)

・主な刺激作用:

- ・皮膚: 刺激なし。
- ・目: 刺激なし。
- ・感作: 感作性は認識されていない。

・毒性に関する付加情報: 今までの経験や情報を収集する限りでは、仕様に則って本製品を使用すれば、有害性はない

12. 生態環境情報

- ・環境破壊の影響: 特定されていない。
- ・一般事項: 水への有害性等級1(ドイツ基準による)(自己査定):若干の有害性あり。
 原液のまま又は大量に本製品を地下水、水域、下水道に近づけないこと

13. 廃棄処分に際しての留意事項

製品の廃棄に関して

・推奨事項: 廃棄に際しては、自治体の定める法令規則に従う。

欧州廃棄物カタログ	
08 00 00	コーティング剤(塗料、ワニス、ガラスエナメル)、接着剤、シーラント、及び印刷用インクの製造、成形、供給、使用(MFSU)の過程で発生する廃棄物。
08 04 00	樹脂、シーラントの製造、成形、供給、使用(MFSU)の過程で発生する廃棄物(防水製品含)。
08 04 10	08 04 09 に記載された以外の樹脂、シーラントの廃棄物

汚れた梱包材の廃棄に関して

・推奨事項: 廃棄に際しては、定められた規則に従う。

14. 輸送に関する情報

陸上輸送 ADR/RID(通関)に関して

・ADR/RID-GGVS/E クラス: —

海上輸送 IMDG に関して

・IMDG クラス: —

航空輸送 ICAO-TI 及び IATA-DGR に関して

・ICAO/IATA クラス: —

輸送に関する追加情報: 上記クラス上の危険性はない。

15. 法規関連情報

・EC ガイドラインに従った表示: 本製品は、最新版の General Classification Guideline for Preparations of the EC の手法による分類には帰属していない。化学物質を取扱う際の通常安全規定を遵守する。

・特別表示: 要請に応じて材料安全データシートをプロ使用者用に配布。

国内規制に関して

技術上の指示(空気)

クラス	比率(%)
Wasser	10-25
NK	2-5

・水に対する危険性クラス: 水への有害性等級1(自己査定):若干の有害性あり

16. その他の情報

本データは現在把握している情報に基づき記載されたものであって、いかなる製品の特性を保証したり、法的に有効な契約関係を締結するものではない。発行以降変更された箇所には* マークを表示。

・関連する危険表記: R22 吸入したとき有害

・当情報担当部門: Hilti Corp.
BU Chemicals
Quality/Safety/Environment

Hilti Entwicklungsgesellschaft mbH

Hiltistrasse 26

D-86916 Kaufering

Tel: +49 8191 90 6494

Fax: +49 8191 90 17 6494

担当者 : Michael Kaindl

* 前版からのデータ変更箇所

1. 製品の特性

製品の情報に関して

- ・製品名: ヒルティ ファイヤーストップ セーフティバンド
- ・適用分類: 建設用化成品
- ・製造/供給元: 日本ヒルティ株式会社
〒224-8550 横浜市都筑区茅ヶ崎南 2-6-20
- ・関係連絡先: セクション16を参照
- ・緊急連絡先: Tel.: 00423 / 234 - 2111
Fax.: 00423 / 234 - 2965
Schweizerisches Toxikologisches Informationszentrum – 24 時間サービス
Tel.: 0041 / 1 251 51 51 (国際電話)

2. 成分情報

化学成分に関して

- ・分類: 板状の高分子熱膨張性材料

・危険物質	CAS: 1336-21-6 EINECS: 215-647-6	アンモニア、水溶液	C, N; R 34-50	<2,5%
-------	-------------------------------------	-----------	---------------	-------

3. 危険有害性特定

- ・危険有害性表示: なし。
- ・特に人体・環境への危険性に関する情報: なし。
- ・危険有害性分類体系: 現行の EC リストに則って分類している。但し、技術文献、及びメーカーよりから提出された情報により分類は拡大される。

4. 救急処置

- ・一般情報: 特別な措置は不要。
- ・吸入した時: 該当しない。
- ・皮膚に触れた時: 該当しない。
- ・目に入った時: 該当しない。
- ・飲み込んだ時: 該当しない。

5. 消火措置

- ・適切な消火剤: 二酸化炭素、粉末消火剤、ウォータージェット。大規模火災の消火には、ウォータージェットあるいは耐アルコール泡性消火剤を使用する。
- ・安全上、不適切な消火剤: 強力なウォータージェット。
- ・保護装置: 特になし。

6. 不測の事故防止措置

- ・人体に対する配慮: 特になし。
- ・環境に対する配慮: 特になし。
- ・清掃/回収に対する配慮: 物理的に回収する。

7. 取扱いと保管

取扱いに関して

- ・安全上の注意事項: 特になし。
- ・爆発および火災を防ぐための注意事項: 特になし。

保管に関して

- ・保管場所と容器に係わる必要条件: 特になし。
- ・共有保管施設で保管する場合: 特になし。
- ・保管条件に関する補足事項: 特になし。

8. 危険性管理と人身事故の防止

・技術システムに関する追加情報:	追加情報なし。セクション7を参照。
・作業場所にて監視を要する使用量制限のある構成材:	作業場所にて監視を要する限界値を超える構成材は含まれていない。
・追加情報:	編集時点での表をベースとして用いた。
人体保護装置に関して	
・呼吸装置:	不要。
・手の保護:	不要。
・手袋の材質:	不要。
・手袋材質の浸透時間:	不要。
・目の保護:	不要。
・身体の保護:	身体を保護する作業着を着用する。

9. 物理化学的特性

一般情報に関して	
・形式:	固形素材
・色:	灰色
・臭い:	無臭
状態変化について	
・融点/融解範囲:	不定
・沸点/沸騰範囲:	不定
・引火点:	該当せず
・可燃性(固体・ガス状):	本製品は発火せず。
・爆発危険性:	本製品に爆発性はない
・20℃における密度:	約 1.3 – 1.4g/cm ³
・溶剤含有量:	
・固形物含有量:	100%

10. 安定度と反応度

・熱分解回避条件:	施工仕様に従って使用すれば分解しない。
・危険を伴う反応:	危険な反応は認識されていない。
・熱分解に伴う危険物質:	危険物質は報告されていない。

11. 毒性に関する情報

急性毒性に関して	
・主な刺激作用:	
・皮膚:	刺激なし。
・目:	刺激なし。
・感作:	感作性は認識されていない。
・毒性に関する付加情報:	今までの経験や情報を収集する限りでは、仕様に則って本製品を使用すれば、有害性はない

12. 生態環境情報

・環境破壊の影響:	特定されていない。
・一般事項:	水に有害ではない。水への有害性等級1(ドイツ基準による)(自己査定):若干の有害性あり。原液のまま又は大量に本製品を地下水、水域、下水道に近づけないこと

13. 廃棄処分に際しての留意事項

製品の廃棄に関して

- ・推奨事項: 少量の場合、家庭ごみとして廃棄してもよい。

欧州廃棄物カタログ

17 00 00	建設及び解体廃棄材 (汚染場所から出土した土壌も含む)
17 02 00	木材、ガラス、プラスチック
17 02 03	プラスチック
17 00 00	建設及び解体廃棄材 (汚染場所から出土した土壌も含む)
17 04 00	金属 (合金含む)
17 04 05	鉄鋼

汚れた梱包材の廃棄に関して

- ・推奨事項: 廃棄に際しては、定められた規則に従う。

14. 輸送に関する情報

陸上輸送 ADR/RID(通関)に関して

- ・ADR/RID-GGVS/E クラス: —

海上輸送 IMDG に関して

- ・海洋汚染: なし。

輸送に関する追加情報: 上記クラス上の危険性はない。

15. 法規関連情報

- ・EC ガイドラインに従った表示: 化学物質を取扱う際の通常安全規定を遵守する。材料は我々が認識している EC リスト/その他の書類に則って表示されていない。

- ・特別表示: 要請に応じて材料安全データシートをプロ使用者用に配布。

国内規制に関して

- ・水に対する危険性クラス: 水への有害性等級1(自己査定):若干の有害性あり

16. その他の情報

本データは現在把握しうる情報に基づき記載されたものであって、いかなる製品の特性を保証したり、法的に有効な契約関係を締結するものではない。発行以降変更された箇所には* マークを表示。

- ・関連する危険表記: R34 やけどの原因となる。
-
- R50 水生生物に対して非常に有毒である。

- ・当情報担当部門: Hilti Corp.
-
- BU Chemicals
-
- Quality/Safety/Environment

Hilti Entwicklungsgesellschaft mbH
Hiltistrasse 26
D-86916 Kaufering
Tel: +49 8191 90 6494
Fax: +49 8191 90 17 6494
担当者: Michael Kaendl

* 前版からのデータ変更箇所